

ハウステンボスで自立支援介護

ボラリス 完全自費 330～1100万円

自立支援特化型デイサービスを全国で展開するボラリス（兵庫県宝塚市）は、長崎県の大規模リゾート施設「ハウステンボス」内の高級ホテル「ホテルヨーロッパ」に完全自費のデイサービス「ボラリスステイ Premium」を開業した。ホテルに滞在しながらリハビリテーションを受け、さらにリゾート施設の資源を活用して歩行機能の回復を目指す「リゾート滞在ヘルスケアシステム」を広く提供していく。

非日常体験が歩く意欲促進
ボラリスは今年10月に大阪市のリハビリ施設「リハビリテーションセンター」に「ボラリスステイ Premium」を開業し、ホテルに滞在しながら集中的にリハビリを受ける。歩行機能は回復し、歩

るという新しいスタイルのサービス提供を始めたばかり。ただし、ボラリスの森田社長は「今回のサービスは、約100平方メートルという広い敷地を、ハウステンボスは歩くに理想的な環境です。異国情緒あふれる街並みや様々なショー、イベントが楽しめる。リハビリ機能は回復し、歩



「ホテルヨーロッパ」外観
ハウステンボス坂口社長（左）とボラリス森田社長（右）

3カ月の滞在で集中リハビリ 広い敷地散策で歩行機能回復

「非日常感」は歩く意欲を促す。また、ハウステンボスは今回のサービス開始に合わせて、75歳以上の年間パス新発売。また、ハウステンボスは今回のサービス開始に合わせて、75歳以上の年間パス新発売。また、ハウステンボスは今回のサービス開始に合わせて、75歳以上の年間パス新発売。

現在の年間パスポート保有者は75歳以上になった後の更新時に切り替える。ボラリスステイ Premium利用者は、同伴者も含め「シニア75」を2枚贈呈することで、利用後も定期的に健康・体力維持を呼びかけていく。さらに、同園はヨーロッパの街並みを再現していることから石畳の街路が多く、車椅子

棒サッカー大阪大会開催 高齢者・障害者12チームが参加

豊泉グループ



理事長東野寛と記念撮影
当日の熱戦の様子

介護・医療・福祉事業を展開する豊泉グループ（大阪府豊中市）が事務局を務める「一般社団法人日本棒サッカー協会（同）」は11月22日、豊中市内で「第9回 棒サッカー大阪大会」を開催。選手、サポートスタッフ、ボランティアなど合計約350人が参加した。「棒サッカー」とは、細長いコートを挟んで、両チームの選手が向かい合い、手にしたスティックでボールを操り、コート両端のゴールに入れて得点を競うゲーム。スティック・ボールともに軟らかい素材を用いており安全性が高い。椅子に座ったままでもプレイでき、コートの長さは調整可能なのでスペースや人数を問わずプレイできる。年齢や身体状況に合わせ、誰でも気軽に楽しめるスポーツ。豊泉グループでは各施設で体力の維持・増進やリハビリテーションなどを目的に、レクリエーション活動として積極的に取り組んできた。

大阪大会は2013年より開催。特に今回の大会は「新型コロナウイルス」で高齢者・障害者の外出機会が減っている中、チームの選手が向かい合い、手にしたスティックでボールを操り、コート両端のゴールに入れて得点を競うゲーム。スティック・ボールともに軟らかい素材を用いており安全性が高い。椅子に座ったままでもプレイでき、コートの長さは調整可能なのでスペースや人数を問わずプレイできる。年齢や身体状況に合わせ、誰でも気軽に楽しめるスポーツ。豊泉グループでは各施設で体力の維持・増進やリハビリテーションなどを目的に、レクリエーション活動として積極的に取り組んできた。

全国の名産・名品を カタログで通信販売



高齢者施設に入室中のおじいさま、おばあさまに食べてほしいニャー...
入居者様に喜びと楽しさを
介護施設者様の売上のサポートに



カタログ無料配布中

03-3272-8000

tama@digimarke.jp

株式会社 木万屋商会 営業部開発室

T103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-3-4